

2021年(令和3年)11月1日



さがみはら市議会だより

No.215

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は
お断りします。

“振り返って 未来につなぐ”



議会改革の取組の一つとして、令和3年9月定例会議から本会議等でのペーパーレス化を試行しています。



令和2年度 決算を チェック!

市議会による決算の認定とは、
予算が目的に沿って適切に使われたかを
審査・確認することだよ。
また、そうすることで将来の予算編成等に
生かしていくという役割もあるんだよ。
詳しい内容は、3面と7面を
チェックしてね。



3面・7面にGO

TOPICS



主な議案の概要
委員会の審査
主な議案の審議結果

2



代表質問
5会派の代表により行われた
質問を分かりやすく紹介
令和2年度決算
コロナ禍での財政運営は

3



一般質問
市政全般に対して行われた
質問を分かりやすく紹介

4

5

6



決算特別委員会
分科会の審査
決算に対する討論要旨

7



特別委員会
活動レポート
相模原市議会の取組

8

9月定例会議

令和2年度決算を認定

新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算など 32件の議案を可決・認定・同意

9月定例会議では、令和2年度決算の議案が提出され、内容に対する市長の総括や評価、財政指標の分析等、コロナ禍における財政運営の結果を中心に質疑等がなされました。

また、感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症について、2件の補正予算の議案が提出され、医療体制のひっ迫に対する取組や、地域経

済への支援策等について、本会議や各常任委員会において質疑等がなされました。

そのほか、議員提出議案として、議員の地位を利用した嫌がらせ等の行為を厳に慎む規定等を追加する市議会基本条例の一部改正の議案が提出され、賛成総員で可決されました。

※市議会のその他の取組については、8面に掲載しています。

12月定例会議のお知らせ

12月定例会議の予定は、次のとおりです。
本会議・委員会は、午前9時30分から開会される予定です。

11月 8日(月) 議会運営委員会
12日(金) 本会議(提案説明)
22日(月) 本会議(代表質問・個人質疑)
24日(水) 本会議予備日
26日(金) 総務委員会
29日(月) 環境経済委員会
30日(火) 民生委員会

12月 1日(水) 建設委員会
2日(木) 市民文教委員会
13日(月) 本会議(一般質問)
14日(火) 本会議(一般質問)
15日(水) 本会議(一般質問)
16日(木) 本会議(一般質問)
17日(金) 本会議
(委員長報告、採決)
<本会議終了後>
議会運営委員会

12月定例会議紹介ポスターデザイン



制作協力
女子美術大学 デザインルーム

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/> 相模原市議会



「いいね!」してね!!

「フォロー」してね!!

9月定例会議

主な議案の概要

負担付きの寄附の受納

寄附の内容：計660万円

受納する寄附を充て、令和4年3月31日までに、峯の薬師観光便所について、和式便器から洋式便器への変更、水洗化工事の実施、老朽化設備の更新等の改修を行う。



峯の薬師(左)、改修予定の観光便所(右)

令和3年度一般会計補正予算(第5号)

補正額：14億600万円

新型コロナウイルス感染症に係る感染症予防対策事業、経済対策事業、男女共同参画政策経費、妊婦特別給付金事業等に要する経費を計上する。

令和3年度一般会計補正予算(第6号)

補正額：17億7,000万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業 14億8,753万円

新型コロナウイルスワクチン接種について、希望する市民に対し11月末までに接種を完了させるため、必要な経費を計上する。

新型コロナウイルス経済対策事業 8,352万円

コロナ禍における市内在住・在勤者のテレワークを推進するとともに、市内宿泊施設の利用促進を図る。

市内中小企業者等が新型コロナウイルス感染症の感染・まん延防止と事業継続を両立させるために行う設備工事費や物品等の購入費の一部を補助する。

公共交通対策事業 3,058万円

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し厳しい経営状況にある公共交通事業者に対して、事業継続を目的として支援金を交付する。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な議案に関する質疑事項は、次のとおりです。

総務委員会

負担付きの寄附の受納(峯の薬師観光便所の改修)

- 工事の予定と市民への周知方法
○他に改修が必要な観光便所の有無
○シビックプライド醸成にもつなげる観光資源のPR

【賛成総員により可決】

民生委員会

令和3年度一般会計補正予算(第6号)所管部分 ※新型コロナウイルスワクチン接種事業に関して

- 進学目的の受験を控える方への優先予約の状況
○運営を委託している集団接種会場の体制
○今後の予約方法の在り方についての検討

【賛成総員により可決】

環境経済委員会

令和3年度一般会計補正予算(第6号)所管部分 ※新型コロナウイルス経済対策事業に関して

- テレワーク推進事業のスケジュールや市民への周知時期
○事業継続応援補助金の追加募集の想定等

【賛成総員により可決】

建設委員会

令和3年度一般会計補正予算(第6号)所管部分 ※公共交通対策事業に関して

- 昨年度実施した支援との違いやその理由
○コロナ禍における市内バス路線の減便等の把握状況

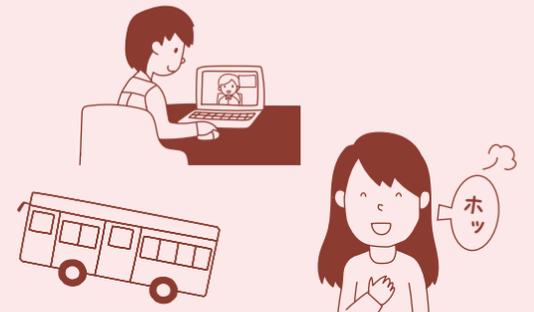
【賛成総員により可決】

市民文教委員会

令和3年度一般会計補正予算(第5号)所管部分 ※男女共同参画政策経費に関して

- 女性の貧困、生理の貧困に対する支援の具体的な内容
○継続的な支援の方法や教育委員会との連携

【賛成総員により可決】



9月定例会議主な議案の審議結果

凡例：○…賛成、×…反対、△…会派内で賛成・反対(意見)が分かれたもの
議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は[賛]、反対討論は[反]を付記しています。

Table with columns for proposal number, title, and voting results from various committees and the full council.

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)

Table listing the composition of various political groups within the city council, including the number of members and their names.

※9月定例会議のその他の議案19件については、全会一致で可決・認定・同意しました。
詳細は市議会ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

代表質問

5会派による代表質問の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
 阿部 善博(自民党) 森 繁之(市民民主)
 久保田浩孝(公明党) 松永千賀子(日本共産党)
 野元 好美(颯 爽)



令和2年度決算 コロナ禍での財政運営は

Q コロナ禍における令和2年度決算の総括は。

市長 特別定額給付金事業等の新型コロナウイルス感染症対策に適切に対応してきたことにより、歳入歳出ともに過去最大規模となった。同感染症関連対策に集中して対応するため、業務継続計画に基づき予算執行を抑制したこと等により、実質収支額が約100億円となった。本決算の剰余金は、今後、同感染症の影響による収支減等を見据え、その財源として適切に確保していきたい。

Q 財政調整基金(※1)の状況と今後の活用方法は。

市長 財政調整基金の残高は、令和2年度の出納閉鎖後において約109億円となったが、その活用については、中長期的な財財見通し等を踏まえ、慎重に検討していきたい。

Q 財政指標の分析と今後の財政運営は。

市長 令和2年度決算において、経常収支比率(※2)は98.2%と1.6ポイント改善したが、依然として高い数値であり、財政構造の硬直化は続いている状況と認識している。新型コロナウイルス感染症という特殊な要因が大きく影響したと捉えており、引き続き同感染症の影響に留意し、適切な財政運営に努めていきたい。



令和2年度決算書等

新型コロナウイルス感染症拡大 現状と取組は

Q 医療提供体制のひっ迫に対する本市の取組は。

市長 重症・中等症患者への一定の治療が終了した患者を受け入れる医療機関への支援等とともに、8月18日に市内医療機関に対して、陽性患者の入院受け入れや自宅療養者の健康観察等への協力を依頼し、医療提供体制の確保に努めている。

Q 保育所等におけるクラスター対策は。

市長 児童や職員の感染が判明した場合は、施設と調整の上、速やかに臨時休園とし、必要な対象者にPCR検査を実施する等、感染拡大の防止に努めている。

Q 地域経済への影響と本市の支援策は。

市長 人流抑制の影響等、引き続き厳しい経営環境に置かれている事業者もあり、予断を許さない状況にある。事業者が感染拡大防止と事業継続を両立させられるよう、国や県の経済対策を踏まえ、独自の支援策に取り組んでいる。

用語解説

※1 財政調整基金
 年度間の財源の不均衡を調整する基金。決算剰余金の一部等を積み立て、収支減少時や突発的に多額の財政需要が発生したとき等、サービス水準を一定に保つために取り崩して用いる。

※2 経常収支比率
 市税等、常に見込める収入と、人件費等、常に支払う必要がある支出を比べたもので、この割合が低ければ、それだけ新しい事業にお金を充てることができる。

急増している児童生徒の感染 学校再開に当たっての取組は

Q 夏休み・臨時休校後の学校での感染防止対策は。

教育長 基本的な感染対策の再徹底に加え、合唱等の感染リスクの高い活動を制限する。また、教職員のワクチン接種については、希望者の2回目の接種を8月24日までに完了させ、教育活動を通して感染拡大することのないよう取り組んだ。

Q 家庭でのオンライン学習の環境整備は。

教育長 いかなる状況でも学びの保障を継続することが重要で、コロナ禍でやむを得ず家庭での学びを選択する児童等にはタブレットPCの持ち帰りや、モバイルルータの貸与等を行っている。



児童生徒へ配布されている
タブレットPCとモバイルルータ

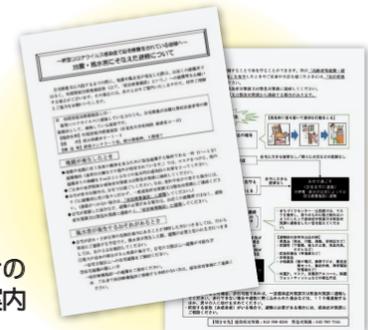
土砂災害に対する取組や 自宅療養者の避難対応は

Q 7月に熱海市で発生した土砂災害を受けた取組は。

市長 本市の条例に基づき許可した盛土のうち大規模な箇所は、現地確認とともに、操業中の事業者に対して文書による注意喚起を行った。また、国からの依頼に基づき、開発許可を受けて造成された盛土等について、現在、点検を実施している。

Q コロナによる自宅療養者に対する災害発生時の避難対応は。

市長 避難が必要な自宅療養者には、陽性患者専用の宿泊療養施設へ避難していただくこととしている。避難方法等について、今後は、より分かりやすく丁寧な情報提供に努めていく。



自宅療養者向けの
災害発生時の避難案内



相模原宿泊療養施設
外観

津久井やまゆり園が新園舎に 市長の思いと本市の取組は

Q 事件から5年、市長の思いは。

市長 悲惨な事件が二度と起こらないためにも、事件の記憶を風化させることなく、一人一人が障害のある方への理解を一層深め、相互に人格や個性を尊重し合う、偏見や差別のない共生社会を築いていくことが私たちの使命と捉えている。

Q 共生社会の実現に向けての取組は。

市長 障害に関する理解促進や地域生活の支援、権利擁護の推進等、障害のある方が地域の一員として笑顔で暮らしていくための諸施策を力強く進めていく。



おおやぎ さとし
大八木 聡
(自民党)

Q 通学路交通安全プログラム(※)活用状況・実績は

教育長 プログラムに基づく点検により、昨年度までに58校から改善要望があり、1,362件の対応が完了した。要望がなかった13校も独自の改善要望等により、安全対策が図られている。

Q 道路整備の計画や効果地域住民への情報発信は

市長 計画策定の際に事業内容を説明し、着手時に工事のお知らせを配布する等周知に努めている。今後は、ホームページや地域情報紙に工事予定を掲載する取組を進めていく。

その他の質問 多角的・複合的な支援が必要となる世帯への対応など

※通学路交通安全プログラム 相模原市通学路交通安全プログラム。市民、地域団体、警察、事業者、行政機関等が連携し、通学路の安全確保に向けた取組を継続的に推進するために平成27年に策定された。



小山公園ニュースポーツ広場



なかむら ただとき
中村 忠辰
(公明党)

Q 盛り上がったオリンピック新種目ニュースポーツ広場(※)の施設充実は

市長 昨年度は同広場のジャンプ台やレール等のセクションを改修する等、施設の充実を図っている。今後も市民ニーズの把握に努め、魅力あるスポーツ環境作りに取り組んでいく。

Q 津久井地域の災害時孤立対策訓練の実施と備蓄の状況は

市長 地域の特性に応じた訓練を実施してきたが、現在はコロナ禍で実施を見送っている。また、衛星携帯電話や発電機、食料等必要な物資を市施設や集会所等に分散配備している。

その他の質問 児童クラブの充実など

※ニュースポーツ広場 小山公園ニュースポーツ広場。スケートボードエリアでは、スケートボードやBMX等の利用ができる。その他、3on3バスケットボールエリアとストリートダンスエリアがある。



さとう ひさし
佐藤 尚史
(自民党)

Q 本市と山北町を結ぶ広域道路県道76号延伸に対する見解は

市長 山北町は、県道76号を含む丹沢湖周辺の広域的な道路整備の必要性等を整理するため、昨年度から県と意見交換を始めたと同っており、市としてはその進捗等を注視していく。

Q 高尾山に隣接する相模湖地区登山者を呼び込む環境作りは

市長 相模湖地区の魅力の効果的な発信とともに、高尾山と相模湖の双方を楽しむことができる魅力ある周遊ルート等についても、八王子市との広域連携を図りながら検討していく。

その他の質問 貴重な森林資源の保全と活用など



相談指導教室



市政全般にわ
ポイントを

議案以外
に関する
一般質問



おだ たかひさ
小田 貴久
(市民民主)

Q 歩道での街路樹の根上がり補修に対する市の考えは

市長 車椅子等の通行の支障となるため、必要に応じて隆起した根の切断、舗装の打ち換えを行っている。今後は根上がり箇所の早期発見に努め、適正な維持管理を実施していく。

Q 全国学力・学習状況調査本年度の結果に対する見解は

教育長 本市と全国の平均正答率の差が、前回より1から2ポイント改善していることから、学校と教育委員会が連携し、学力向上・学力保障の取組を進めてきた結果と捉えている。

その他の質問 下水道事業/廃棄物処理施設等/コロナ禍における選挙など



いまみや ゆうき
今宮 祐貴
(日本共産党)

Q コロナ禍の中小企業支援策申請状況と今後の支援は

市長 9月現在、事業継続応援補助金の申請は358件、オンライン営業ツール等作成支援補助金の申請は104件である。今後も、地方創生臨時交付金等を活用した支援策を検討していく。

Q 不登校児童生徒への支援相談指導教室の積極的周知は

教育長 本人や保護者と継続的な相談を行い、本人の希望等を総合的に判断し、学校とも連携する中で周知を進めている。引き続き、多様な学びの場へつながるよう努めていく。

その他の質問 住宅リフォーム助成制度の復活をなど



せきね まさごろう
関根 雅吾郎
(市民民主)

Q 市民向けのチラシや通知等分かりやすい表現への改善は

市長 市民向けの文書については、難しい表現や専門用語が多くならないよう配慮している。今後は、会議や研修を通じて職員の意識向上を図り、分かりやすい文書作成に努めていく。

Q 窓口でのフリーWi-Fiサービス設置している目的は

市長 利用者が多い区民課等の窓口で、お待ちいただく方々が、スマートフォン等を使用して必要な情報を得ることができるサービスの提供を目的として、設置したものである。

その他の質問 集中豪雨対策/いじめ対策/障害者支援など



ふせ はつこ
布施 初子
(自民党)

Q 相模原駅北口地区まちづくり横浜線南北間の動線の充実は

市長 周辺道路の交通量等は、まちづくりに大きく影響を受ける。駅北口地区が広域交流拠点の役割を担うには、駅南北間のネットワークが重要である観点から、検討を進める。

Q 離婚後に離れて暮らす親子面会交流の重要性の見解は

市長 子どもの中には精神的に大きな影響を受ける方もいると認識しており、健やかな成長のため、子どもの希望等を踏まえて定期的・継続的に交流を保つことが必要と考えている。

その他の質問 がん患者に対する支援など

9月定例会

質



なんば ひで き
南波 秀樹
(公明党)

無料提供の障害者手帳アプリ 市や企業の活用の取組は

市長 障害者の暮らしにおける便利なツールと認識しており、公共施設等での活用を進めるとともに、市内企業に対しても積極的な情報提供に努め、障害者の社会参加を促進していく。

コロナ禍の子育て世帯への影響 子ども服リユースの必要性は

市長 アンケート結果では、子どもの衣料品を買い控えている現状があり、必要性は認識している。他自治体の事例を参考に、効果的なリユースの仕組みを検討していく。

その他の質問 持続可能な地域林業に向けてなど



は に う だ が く
羽生田 学
(日本共産党)

気候危機における温暖化対策 市の温室効果ガス削減目標は

市長 本年8月に策定した「さがみはら脱炭素ロードマップ(※)」において、2030年度における二酸化炭素排出量の削減目標を、2013年度比で、現行計画の26%から46%に引き上げた。

コロナ禍における経済的な不安 市税等滞納者への対応は

市長 生活困窮の申し出があった時には、事情をきめ細かく聞き取り、やむを得ない事情により納付が困難と判断した場合には、納税の猶予を行う等の丁寧な対応に努めている。

その他の質問 認知症予防／(仮称)相模大野4丁目計画など

※さがみはら脱炭素ロードマップ 2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの達成に向け、第2次相模原市地球温暖化対策計画で掲げた「低炭素社会の実現」を「脱炭素社会の実現」に転換し、達成までの道筋を示したもの。



は っ と り ひ ろ お き
服部 裕明
(自民党)

コロナ禍における子どもたち 「こころ」を守る取組強化は

教育長 青少年相談センターで親子関係の相談が増えているため、今まで以上に子育て支援センター等と連絡を取り合う等緊密な連携をより一層図り、相談体制の更なる強化に努めている。

全国へ市の魅力発信 大学生による政策コンテストは

市長 大学生が自ら本市の政策を考える政策コンテストの在り方については、これまでの本市の実績や他市の状況、包括連携協定大学の意向等も確認しながら検討していく。

その他の質問 犯罪のない地域社会の形成／情報システムの標準化など



里親制度の案内



お の ひ ろ し
小野 弘
(自民党)

高経年マンションが増加傾向 本市の現状と課題は

市長 市内約4万9,000戸のマンションのうち、築40年を経過したものは16.3%の約8,000戸となっている。今後、管理不全のマンションの増加が課題であると認識している。

里親制度の推進の取組 普及啓発やリクルートが必要では

市長 制度説明会等により、市民への啓発や里親の担い手確保の活動を実施している。また、民生委員児童委員協議会等への周知のほか、市内の産婦人科にパンフレットを配架している。

その他の質問 「資源循環都市」を目指す本市の将来／歩道の整備など



小学校の廊下に設置した自動水栓



す ず き こ う ち
鈴木 晃地
(無所属)

ごみの夜間戸別収集 本市の実施状況とその目的は

市長 市内9駅周辺において実施している。駅前地区のごみ・資源集積場所を廃止することで、街の美観と歩行者の安全確保や、事業系ごみの適正排出の促進を目的としている。

夏休みを延長した休校期間 オンライン授業ができたのは

教育長 臨時休業は、感染状況の把握や再開後に学級閉鎖が必要となった際の学びを保障する手立ての検討等を目的としたため、オンラインを含め授業を実施しないこととした。

その他の質問 官民の人材交流など



こ い け よ し か ず
小池 義和
(市民民主)

小中学校への自動水栓設置 残りの蛇口も交換すべきでは

教育長 トイレは、原則、全箇所に自動水栓を設置したが、廊下の手洗い場は、使用実態や児童生徒数等の実情等を踏まえて、各学校と調整の上、必要な設置を完了している。

盛り上がり見せるニュースポーツ 新たな広場を設置する考えは

市長 今後も、市民ニーズの把握に努め、スケートボード等、いわゆるアーバンスポーツ(※)を良好な環境で楽しんでいただけるよう、現在の施設を活用した取組を進めていく。

その他の質問 市内道路の状況など

※アーバンスポーツ BMXやスケートボード等、広い場所を必要としない、個人が気軽に始められる等の理由で、都市住民が参加しやすいスポーツ。市内には小山公園内にニュースポーツ広場がある。



つ し ろ だ ひ ろ み
後田 博美
(公明党)

プラスチックの排出削減に向けて 津久井産材を活用した取組は

市長 樹木の循環利用につながるるとともに、脱炭素社会の実現に向けた取組の一助になる。関係事業者と連携し、環境に配慮した付加価値の高い商品開発等について検討していく。

災害時活用の乳児用液体ミルク 流通備蓄や他の取組の状況は

市長 本年7月に民間事業者1社と流通備蓄に係る災害応援協定を締結し、現在、別事業者との締結に向け調整を進めているほか、家庭での備蓄手法について普及啓発に努めている。

その他の質問 女性の健康など



ふ り うち あ き ら
古内 明
(自民党)

コロナ自宅療養者への医療体制 市医師会との連携の状況は

市長 8月21日から9月22日までにオンライン診療79件、往診33件を実施した。今後、訪問看護ステーションとの連携を含め、医療関係団体と調整し、支援体制の充実を図っていく。

ふるさと納税による寄附金 寄附受入額と流出額の分析は

市長 令和2年度の個人市民税の寄附金税額控除額が前年度比で約24%増加した一方、受入額が約15%増加したのは、新たに加えた返礼品が好評であったことが要因と考えている。

その他の質問 衆議院議員総選挙投票開票における対策など

議 般 問

たる、一般質問の
抜き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。



議会中継(録画)

9月定例会議

一般質問



鈴木 秀成 (市民民主)

再生可能エネルギーの地産地消 公民連携による推進の考えは

市長 効果的な再エネ導入の促進に重要であり、市としては、脱炭素社会の実現に向けた、事業者等からなるプラットフォームを構築し、他自治体の取組を参考に検討を進めていく。

指名競争入札が未だ多い本市 一般競争入札実施の推進は

市長 競争入札は、公平性、透明性及び競争性のより一層の向上が重要であり、指名競争入札で執行している案件は、今後、段階的に一般競争入札へ移行するよう取り組んでいく。

その他の質問 フレキシブルな組織/再任用短時間勤務職員など



上矢部交差点



大沢 洋子 (市民民主)

狭い待機場所の上矢部交差点 通学児童等の安全確保対策は

市長 上矢部交差点の歩行者待機場所は道路と隣接地の境界が一部未確定であり、整備ができず狭くなっている。現在測量作業を実施しており、境界確定後、早期に整備を行っていく。

道路台帳と登記図面の不整合 相談があった場合の対応は

市長 不整合に関する相談については、市から土地家屋調査士へ委託し、地積更正に必要な資料を作成し登記している。今後も、土地利用に遅れが生じないように、更正登記を行っていく。

その他の質問 子どもたちのより良い成長のためになど



中村 昌治 (自民党)

自治会等の地域ボランティア 次世代の担い手確保策は

市長 地域活動を維持継続するには世代間のつながりが重要であり、市としても、活動の輪が広がり、次世代の担い手が地域活動に参加するきっかけとなるような取組に努めていく。

アンテナショップsagamix(※) 効率的な運営の検討状況は

市長 物販機能の強化・充実のため、より細かな売上分析等が可能なシステムの導入等を行った。今後も、常に利用者の目線に立ち、運営状況を把握しながら改善を促していく。

その他の質問 コロナ禍での入札など



五十嵐 千代 (颯 爽)

コロナ禍での学びの機会の保障 児童生徒の自主休校の状況は

教育長 新型コロナウイルス感染を理由に登校を控えている児童生徒は、2学期開始から約2週間となる9月13日現在では490名で、このうちオンライン学習を受けたのは275名であった。

国際的に広がる有機農業 本市の動向把握と推進は

市長 認定農業者等からの聞き取り等を通じ、動向の把握に努めている。有機農業の推進には周辺環境との調和が不可欠であるため、市内農家の実情に沿った取組が必要と考える。

その他の質問 相模原市行財政構造改革プランなど



大崎 秀治 (公明党)

両親がコロナ感染で入院の場合 子どもの保護の対応方法は

市長 家庭状況を丁寧に聞き、預かれる方がいない場合には児童相談所の一時保護施設等でお預かりしている。医療的ケアが必要な場合には、かかりつけ医と調整し判断していく。

共生社会を目指すSDGs 賛同者を募る取組を進めては

市長 SDGsの理解を深め、行動するきっかけとして、賛同する気持ちを表明することは有効な手段の一つであるため、誰もが様々な手段で表明できる仕組みを検討していく。

その他の質問 防災・減災対策/経済対策/ひきこもり対策など

詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)をご覧ください。



アンテナショップsagamix

※アンテナショップsagamix 本市の特産品や季節ごとの見どころ等、観光情報の発信拠点となるショップ。ポーノ相模大野北棟2階フロアにあり、公益社団法人相模原市観光協会が運営している。

陳情の審議結果

採 択

- ▷横浜地方裁判所相模原支部において合議制及び労働審判を実現することについて
- ▷国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上、並びにゆきとどいた教育の実現を求めることについて

不 採 択

- ▷相模原市指定の避難所、鳥屋小学校体育館の存続を求めることについて
- ▷串川児童クラブの対象児童を小学校4年生から順次6年生までの受け入れ拡大を求めることについて

引 き 続 き 審 査

- ▷沖縄県辺野古の米軍基地建設に、沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を使用しないことを国に求めることについて

さがみはら市議会だより 録音版・点字版のご案内

活字のさがみはら市議会だよりを読むことが困難な方や視覚に障害のある方のために、録音版・点字版を発行しています。図書館や津久井地域のまちづくりセンター等に配架しているほか、希望される方には郵送をしています。

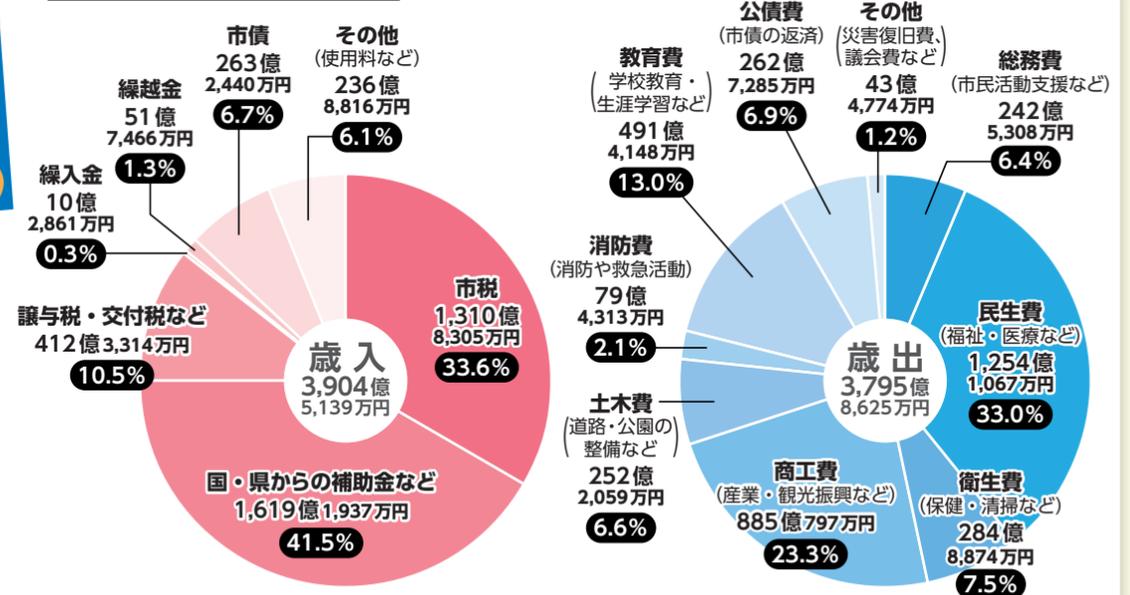
ご希望の方は、**政策調査課** (電話: 042-769-9803) へご連絡ください。



令和2年度の決算を市議会がCHECKチェック!



一般会計決算の構成



決算特別委員会分科会の審査

9月2日、全議員による決算特別委員会が設置され、委員長に須田毅議員が、副委員長に栗原大議員が選出されました。決算特別委員会に付託された決算の、分科会での主なチェック事項は次のとおりです。



須田毅委員長(前列左)、栗原大副委員長(同右)

生活困窮者自立支援事業 決算額 2億8,673万円

事業概要▶ 生活困窮者の一時的な居住の場の確保や就労支援等、自立に向けた支援を推進した。

- チェック!**
- 令和元年度と比較して決算額が増加した主な要因は。
 - 宿泊場所や衣食の提供等を一時的に支援する事業についての状況は。
 - ひきこもり状態等にある方の社会参加支援を行うアウトリーチ支援員の配置人数や対応件数は。

被災地支援職員派遣経費 決算額 276万円

事業概要▶ 東日本大震災及び平成30年7月豪雨の被災地域に対し、支援のための職員を派遣した。

- チェック!**
- この事業に対する認識や評価は。
 - 派遣職員との情報共有やフォローの方法は。
 - 今後の事業の在り方についての見解は。

鉄道駅ホームドア等整備事業補助金 決算額 2,330万円

事業概要▶ 鉄道駅利用者の安全を確保するため、鉄道事業者に対し、ホームドアの設置に要する経費の一部を助成した。

- チェック!**
- 補助金の交付対象の要件は。
 - 鉄道事業者や国等の負担割合は。
 - 市内鉄道駅における今後の設置予定は。

新型コロナウイルス経済対策事業 決算額 10億8,536万円

事業概要▶ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による地域経済への影響に対応するため、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、経済対策事業を実施した。

- チェック!**
- コロナ禍での中小企業に対する経済対策についての評価は。
 - レシートを用いたキャッシュバックキャンペーンやスマートフォン決済によるポイント還元事業を実施したことについての市民からの意見は。
 - 新型コロナウイルス感染症に強い店づくり家づくり応援助成金事業の結果は。

消費者保護事業 決算額 732万円

事業概要▶ 消費生活に関する相談に対応するとともに、大学等に出向きライフステージ別の消費者教育を実施した。また、消費生活センターの機能強化を図るため、市内3か所のセンターを統合するとともに、電話回線の増設や相談業務の一部をリモート化する等、非接触型の相談体制を整備した。

- チェック!**
- センター統合により、機能強化が図られた点は。
 - コロナ禍における消費者相談の傾向や特徴は。
 - 高齢者が相談しやすい環境の整備は。

決算に対する討論要旨

詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。(掲載は発言順)



反対討論 日本共産党

- ① 昨年度は赤字と推計して財政運営されたが、過去最高の100億円の黒字の決算となった。コロナ禍での市民、地域経済支援のために、市独自財政を投入して、税金を生かすべきであった。
- ② 国税滞納世帯の財産調査の結果、生活保護基準以下の方が存在する。子どもへの均等割廃止や減免基準の見直し等の早期実施を求める。

賛成討論 市民民主

- ① コロナ対策に適時取り組めるよう15回に及ぶ補正予算を組んだ中で、財政調整基金の活用や、不用になった事業費を減額して他の事業へ充当する等、臨機応変に対応してきたことは評価するが、15回の補正予算によって見えにくくなった当初予算の持つ重みは、しっかり検証していく必要がある。
- ② 行財政構造改革プランについては、今後議論を進めていく中で、長期的な財政状況を的確に把握し、適切な財政運営に努めてもらいたい。

賛成討論 颯 爽

- ① コロナ対策としての公共施設閉鎖について、子ども食堂等の柔軟な利用は評価するが、一方的な閉鎖ではなく、市民との信頼関係や公共施設の役割を考えるべきである。
- ② 全ての子どもに学びを保障するため、オンライン授業の環境整備について、学校や教師による違いを格差にしないよう丁寧な対応を求める。

賛成討論 自民党

- ① コロナの打撃を受けた地域経済を活性化するため「さがみはら39キャッシュバックキャンペーン」等の経済対策事業を実施したことを評価する。
- ② GIGAスクール構想(※)が着実に実りつつある。引き続き児童生徒の学びを保障するため、オンライン授業の実施に向けた環境整備等、更なる活用を要望する。
- ③ コロナという特殊な要因はあったが、多額の不用額が生じたことは課題で、予算を最大限有効に活用し、市民生活に真に必要な施策を迅速かつ柔軟に執行するよう強く要望する。

賛成討論 公明党

- ① 串川・道志川の洪水ハザードマップの改定や、ペットの同行避難をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策も反映した避難所運営マニュアルを作成、配布したことを高く評価する。
- ② 子どもを産み育てやすい切れ目のない支援の環境整備を進めるための産婦健康診査事業、産後ケア事業及び産前・産後サポート事業の実施や、特定不妊治療費助成事業の拡充について高く評価する。

用語解説 ※GIGAスクール構想
1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない教育ICT環境を実現する。



SAGAMIHARA CITY COUNCIL

令和2年度特別委員会 活動レポート

特別委員会とは

必要に応じて、特定の問題を調査研究する委員会だよ。今回は令和2年度に設置されていた7つの特別委員会のうち、次の2つの委員会を紹介するよー。

- 1 新たなまちづくりに関する特別委員会
都市部と郊外部におけるまちづくり、広域連携及び公共交通に関する調査研究
- 2 少子高齢化・人口減少社会に関する特別委員会
少子高齢化・人口減少社会に関する調査研究

新たなまちづくりに関する特別委員会

広域交流拠点の整備と交通政策について質疑

令和2年7月8日に開催された委員会では、広域交流拠点整備計画や橋本駅・相模原駅周辺の整備のほか、コロナ禍における公共交通の現況やコミュニティバス等の生活交通の確保策等について担当部局から説明を受け、質疑を行った。また、令和2年度の活動方針について協議し、「相模原駅及び橋本駅周辺のまちづくり」に決定した。



令和2年7月8日の委員会の様子



大野北地区コミュニティバス

少子高齢化・人口減少社会に関する特別委員会

高齢者福祉施策や高齢者保健福祉計画策定について質疑

令和2年8月7日に開催された委員会では、高齢者の生活や介護保険の状況のほか、第7期高齢者保健福祉計画の指標及びその達成状況等について担当部局から説明を受け、質疑を行った。また、令和2年度の活動テーマについて協議し、「地域包括ケアシステムの取組の推進、充実」に決定した。



令和2年8月7日の委員会の様子



第7期高齢者保健福祉計画

相模原市議会の取組

相模原市議会では、市民の負託に的確に応え、議会の使命を果たすための様々な取組を行っています。

ここでは、今回の9月定例会議に係る3つの取組を紹介します。

① 市議会基本条例の改正

議員によるパワーハラスメント事案の発生を受け、再発防止等を図るため、議員の地位を利用した嫌がらせ等の行為を厳に慎む規定や、政治倫理に反する事実があるとの疑いを持たれた時の議員の説明責任に係る規定、政治倫理に関わる問題を把握した時の市議会の対応に係る規定を追加しました。

② 市議会会議規則の改正

多様な人材の市議会への参画の促進をはじめとする社会情勢の変化を踏まえた議会運営のため、会議の欠席事由に「育児」「看護」「介護」等を追加したほか、出産に係る欠席期間を「出産予定日の8週間前から出産後8週間を経過する日までの範囲内」と具体的に明文化しました。

③ 市議会のペーパーレス化

9月定例会議から、2in1パソコン端末の活用により、本会議・常任委員会におけるペーパーレス会議の試行運用を開始しました。今後も、試行運用の状況を踏まえて段階的にペーパーレス化を進め、経費の削減や業務の効率化、及び環境負荷の軽減を目指していきます。



令和3年7月30日 議場において実施したデモンストレーションの様子

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会

本委員会では、これまでに引き続き、下記の内容について協議を行った。

- 7月30日 記録の請求について
- 8月6日 今後の進め方について
- 9月2日 記録の請求について
- 9月17日 今後の進め方について
- 10月8日 今後の進め方等について



令和3年9月17日の委員会の様子

相模原市議会公式 SNS Sagamihara City Council

相模原市議会は、私たちの活動を皆様に広くお伝えし、議会及び市政に対する理解を深めていただけるよう、SNSを通じて積極的に情報発信しています。

市議会フェイスブック 「いいね!」をお願いします!

▶ <https://www.facebook.com/s.gikaikyoku>

市議会インスタグラム 「フォロー」をお願いします!

▶ <https://www.instagram.com/s.gikaikyoku/>



さがみはらLOVE フォトギャラリー

「初秋、嵐山洞門と相模湖湖畔」

(相模湖大橋より)
緑区 稲林 力さん

京都の嵐山に山姿が似ていることからの命名。この裾を走る道に建設されている洞門の造形が美しい。

写真を募集しています! フォトギャラリーとしてさがみはら市議会だよりに掲載する写真を随時募集しています。

応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課 (Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp) へ 〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803

注意事項 ○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。○Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから → 相模原市議会

※この市議会だよりは17万6,000部作成し、1部当たりの単価は7.92円です。また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。

